

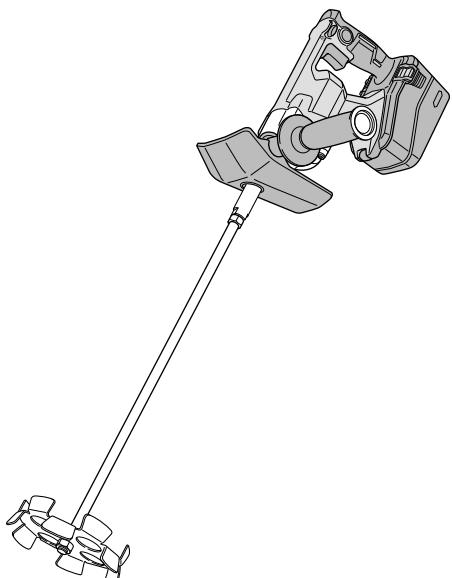
HIKOKI

取扱説明書

コードレスかくはん機

36 V
200 mm UM 36DA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

用途

- 塗料、吹付材(砂壁状、タイル状)、リシン、モルタル、レベラーなどのかくはん

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	7
各部の名称	9
仕様	10
標準付属品	11
別売部品取付け一覧	12

使い方

蓄電池の取りはずし・取付け	13
サイドハンドルの取付け方	14
スイッチロックについて	15
スイッチについて	15
電池残量表示について	16
1充電当たりの作業量について	16
モード切り替えについて	17
作業上のご注意	18
スクリュの取付け・取りはずし	19
かくはんする	21
スクリュB1の取付け・取りはずし	22
隅ペラの使い方	23

その他

保守・点検	24
ご修理のときは	裏表紙

△警告、△注意、注 の意味について

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注：製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

③ 蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。

発熱・発火・破裂などの恐れがあります。

④ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。

- 工具本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。

- 作業場は十分に明るくしてください。

暗い場所での作業は、事故の原因になります。

- 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。

⑤ 保護メガネを使用してください。

作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⚠️警告

⑥ 加工する物をしっかりと固定してください。

加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。

手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。

固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

⑦ 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

- ・使用しない、または、準備・調整・保守・点検・修理する場合。

- ・付属品や別売部品を取り付け、交換する場合。

- ・その他、危険が予想される場合。

コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

⑧ 不意な始動は避けてください。

スイッチに指を掛けて運ばないでください。

コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

⑨ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

事故やけがの原因になります。

⑩ 蓄電池を火の中に投入しないでください。

破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠️注意

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。

散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 子供を近づけないでください。

- ・作業者以外、コードレス工具に触れさせないでください。

けがの原因になります。

- ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。

- ・安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。

- ・工具本体や蓄電池を、温度が 50°C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠注意

④ 無理して使用しないでください。

- 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上の使用は、事故の原因になります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⑤ 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

⑥ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります

⑦ 無理な姿勢で作業をしないでください。

常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。

⑧ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⑨ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⚠注意

⑩ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

⑪ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーや他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。

⑫ コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。

- サービスマン以外の人は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。
発火や誤作動など、けがの原因になります。
- コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスかくはん機について、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- ① 撥発性溶剤（ベンジン、シンナーなど）、ラッカー、ガソリンなど引火または爆発の恐れがある物のかくはん、およびその周辺では使用しないでください。
使用中のスイッチ開閉時の火花により爆発の恐れがあります。
- ② 使用中は、振り回されないようにサイドハンドルを取付け、機体を両手で確実に保持してください。
- ③ 使用中は、スクリュや回転部に手や顔などを近づけないでください。
- ④ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑤ 誤って落としたり、衝撃が加わったり、破損や亀裂、変形が生じた場合は、使用しないでください。
- ⑥ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。

短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑦ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

△注意

- ① スクリュや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② 作業前に人のいない方向にスクリュを向け、試運転を行って異常がないことを確認してください。
- ③ 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑥ 食品類のかくはんには使用しないでください。
- ⑦ 蓄電池は確実に取付けてください。
- ⑧ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ⑨ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑩ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 工具本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かけなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になります。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠️警告

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品（ねじ、釘など）とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

△注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

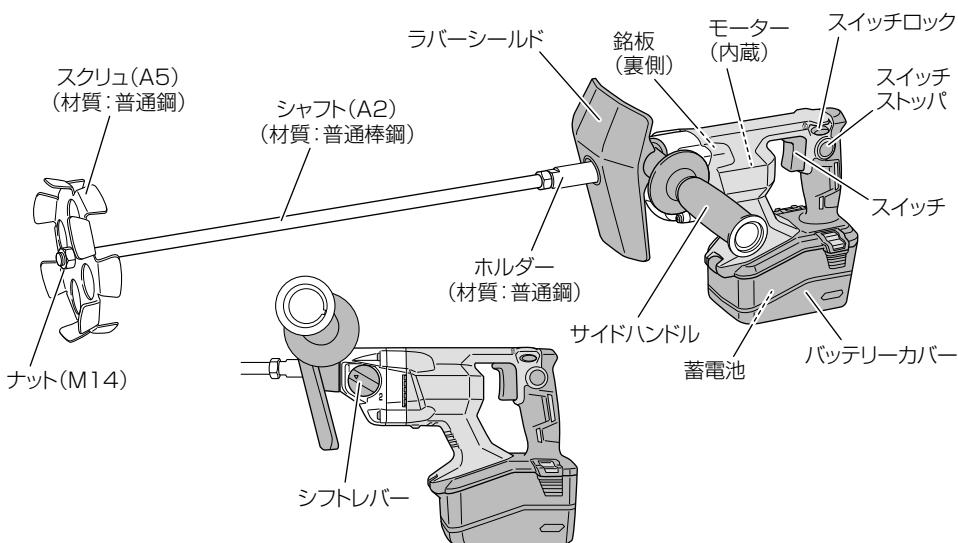


○新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

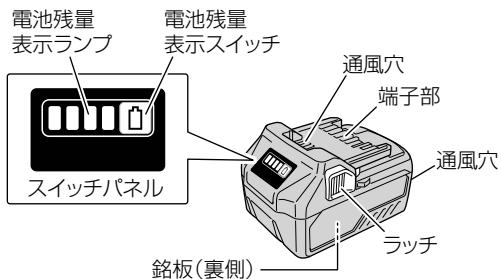
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

各部の名称

工具本体



蓄電池



仕様

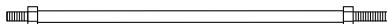
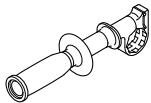
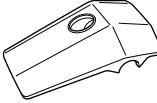
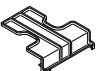
1. 工具本体

形 名	UM 36DA
モーター	直流ブラシレスモーター
最大取付可能スクリュ径	200 mm
無負荷回転数	500 min ⁻¹ {回/分} (低速時) 1,200 min ⁻¹ {回/分} (高速時)
寸法 全長 × 高さ × 全幅	928 × 224 × 109 mm (ラバーシールド、サイドハンドルを除く)
質量	2.9 kg (BSL 36A18 装着した本体のみ)
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池

2. 蓄電池

形 名	BSL 36A18
種類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	36 V / 18 V (工具本体により自動切替)
容量	2.5 Ah / 5.0 Ah (工具本体により自動切替)
冷却却	対応
使用可能コードレス製品	18 V 品: 使用可 36 V 品: マルチボルトタイプ蓄電池対応製品
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36xxx、UC 18xxxシリーズ
残量表示ランプ	緑色 LED

標準付属品

品名・形名	工具本体 仕様		UM 36DA
	XP	NN	
スクリュ (A5) (外径：150mm 材質：普通鋼)		1 個	1 個
ナット (M14)		1 個	1 個
シャフト (A2) (材質：普通棒鋼 ボルト二面幅 19 mm / 22 mm)		1 個	1 個
サイドハンドル		1 個	1 個
ラバーシールド		1 個	1 個
ホルダー (本体装着)		1 個	1 個
両口スパナ (17 mm × 19 mm)		1 個	1 個
両口スパナ (17 mm × 22 mm)		2 個	2 個
蓄電池 BSL 36A18 (本体装着)		1 個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台	—
電池カバー		1 個	—

別売部品取付け一覧

本製品で使用できる別売部品および取付け一覧です。

別売部品は販売店でお求めください。

(別売部品は、仕様の変更や生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

	名称	スクリュ(A1)	スクリュ(A2)	スクリュ(A3)	スクリュ(A4)	スクリュ(A5) (標準付属)	スクリュ(B1)	隅ペラ (シャフト一体型)
スクリュ	形状							
	付属品	M10 袋ナット	ワッシャ 袋ナット	M10 袋ナット	M10 袋ナット	M14 ナット	W5 / 16 × 20 ボルト	
	外径 (mm)	115	135	150	150	150	180	
	材質	ステンレス	アルミ	ステンレス		普通鋼	アルミ	ステンレス
シャフト	シャフト(A1) 材質: ステンレス ナット二面幅 19 mm		シャフト(A2) (標準付属) 材質: 普通棒鋼 ナット二面幅 19 / 22 mm		シャフト(B1) 材質: 普通棒鋼 ナット二面幅 19 mm		不要	
ホルダー	ホルダー(A) 材質: ステンレス(981703) 普通棒鋼(981738)							
機体への 取付方法	標準付属と 同様です。 付属の取扱 説明書を参 照してくだ さい。			標準付属と同様です。 P.19 を参照して ください。		P.22 を参照して ください。	P.23 を 参照して ください。	

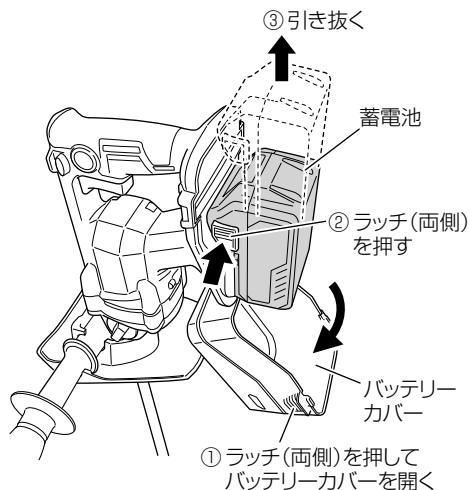
蓄電池の取りはずし・取付け

注 蓄電池の取りはずし、取付け時以外は、バッテリーカバーを確実に閉じてください。水や材料、ほこりなどが、工具本体や蓄電池の端子部に入り込むと故障の原因になります。

取りはずすとき

ラッチ(両側)を押してバッテリーカバーを開き、蓄電池を取りはずします。

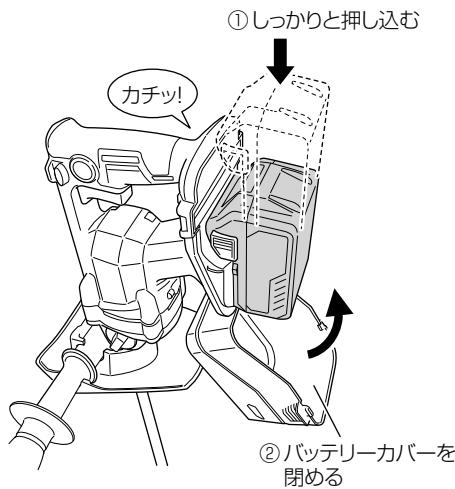
蓄電池を工具本体から取りはずすときは、両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



取付けるとき

蓄電池を取付けるときは、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

その後、バッテリーカバーを閉じます。



サイドハンドルの取付け方

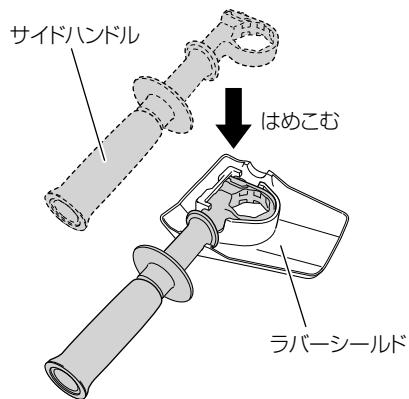
⚠️警告

サイドハンドルのグリップ部はしっかりと締付けてください。

グリップ部の締付けがゆるいと作業時の反力を受けきれず、回ってしまい、けがの原因になります。

ラバーシールドの取付け

サイドハンドルをラバーシールドに
はめこみます。

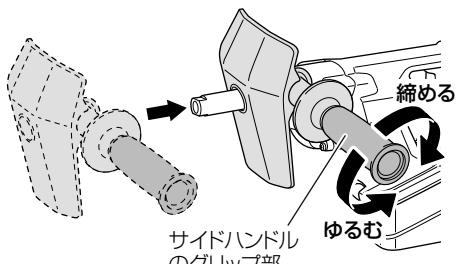


機体への取付け

- サイドハンドルのグリップ部をゆるめます。

- サイドハンドルをハウジング先端部にさし込みます。

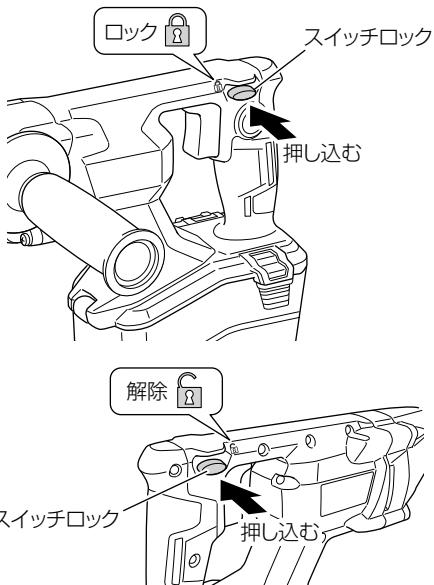
- 作業に合った角度に合わせて、
握り部をしっかりと締付けてください。



スイッチロックについて

誤ってスイッチを引いてもモーターが起動しないように、スイッチロックが付いています。

スイッチロックは、しっかりと押し込んでください。



スイッチについて

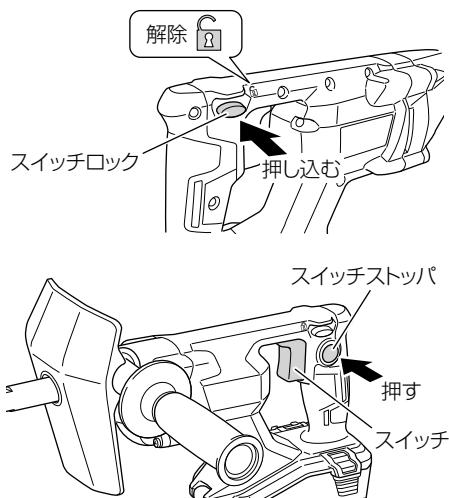
スイッチロックを「解除」側にした状態で、スイッチを引くと入り、はなすと切れます。

スイッチの引き込み量で無段階に回転数が変わります。

かくはん開始時はスイッチを少し引いてゆっくりスタートしてお使いください。

また、最大まで引いて、スイッチストップを矢印側に押すと、スイッチをはなしても固定され、連続運転になります。

停止させるとときは、もう一度スイッチを引いてからはなしますと連続運転が解除されます。

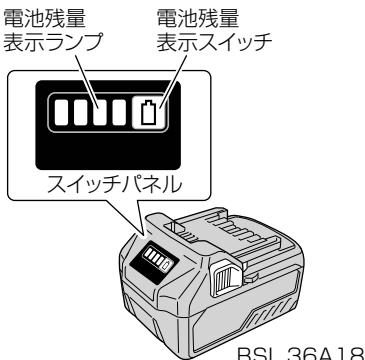


電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチを押してから、約3秒後にランプは消灯します。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



ランプの点灯状態	電池残量
点灯	75%以上
	50%～75%未満
	25%～50%未満
	25%未満
点滅	0%
	高温のため出力停止 ^{*1}
	故障のため出力停止 ^{*2}

※1：蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

※2：蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店に相談してください。

1充電当たりの作業量について

作業量は、使用環境、蓄電池の状態、材料のばらつきなどにより異なりますので目安としてください。

(蓄電池 BSL 36A18 使用時)

材 料	作業モード	作業量 / 作業時間
モルタル (20 kg / 袋)	モード1(低速)	約15袋
塗 料	モード2(高速)	約24分

モード切り替えについて

△注意

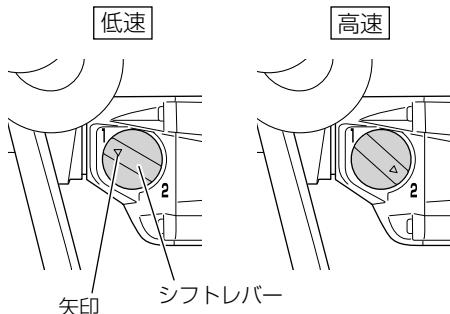
高粘度材は「モード1(低速)」でかくはんしてください。

高粘度材を高速でかくはんすると、過負荷保護回路が作動し、自動停止する場合があります。また、故障の原因になります。

本製品は、用途に合わせて回転数が変更できるモード切り替え機能が付いています。

シフトレバーを回し、矢印を1に合わせると“低速”、2に合わせると“高速”になります。

- 注**
- シフトレバーの矢印は、数字の位置に合わせるようにしてください。
シフトレバーを中間の位置で使用すると故障の原因になります。
 - モーター停止時にシフトレバーを操作してください。
モーターの回転中に切り替えると、故障の原因になります。



切り替えがうまくいかない場合は

シャフトを少し回すと、スムーズに切り替えることができます。

モード	モード1(低速)	モード2(高速)
回転数	$0 \sim 500 \text{ min}^{-1}$ {回/分}	$0 \sim 1,200 \text{ min}^{-1}$ {回/分}
用 途	高粘度 (モルタル)	低粘度 (塗料、レベラー)

作業上のご注意

●保護回路について

連続的に作業を行うと、機体の温度が上昇するため温度保護回路が作動し、自動停止する場合があります。その際は機体を十分に冷却してください。

温度が下がれば再び使用することができます。

連続的に作業する際は、蓄電池の交換時に工具本体を 15 分程度休ませてから使用してください。蓄電池の交換後すぐに作業を続けますとモーター、スイッチなどの温度が高くなり、故障の原因になります。

また、高粘度材を高速でかくはんするなど、機体に無理な力を加えると過負荷保護回路が作動し、自動停止する場合があります。その際は低速モードで作業してください。

●変速スイッチについて

スイッチにはストローク数を無段階に変速する電子回路が内蔵されています。

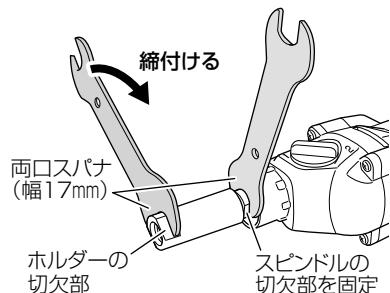
従ってスイッチの引き込み量が少ない状態（低速回転域）で、モーターを停止させる作業を連続的に行なうと電子回路部品の温度が高くなり、故障の原因になります。

スクリュの取付け・取りはずし

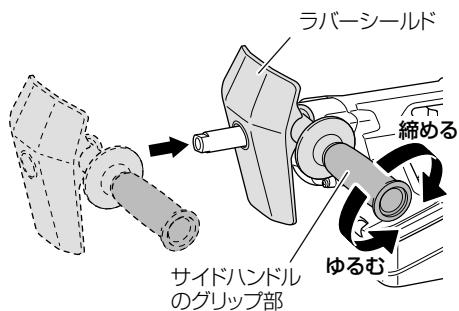
次の手順で取付けてください。

取りはずすときは、逆の手順で行ってください。

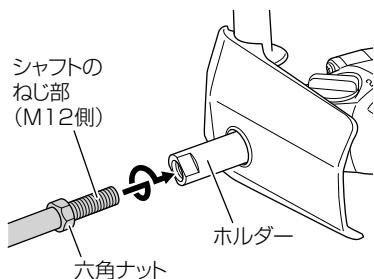
- 1** スピンドルの切欠部を、両口スパナ(17 mm)で押さえながらホルダーを取り付け、両口スパナ(17mm)で締付けてください。
(出荷時、ホルダーは本体に装着されています。)



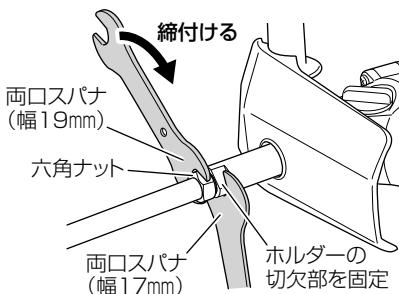
- 2** ラバーシールドを取り付けたサイドハンドルを機体に取付けます。
(P.14「サイドハンドルの取付け方」参照)



- 3** シャフトのねじ部のM12側を、
ホルダーに六角ナットが当たるまで締付けてください。



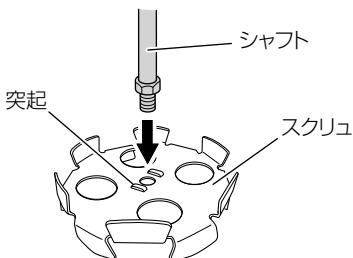
- 4** ホルダーの切欠部を両口スパナ(17 mm)で押さえながら、両口スパナ(19 mm)で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



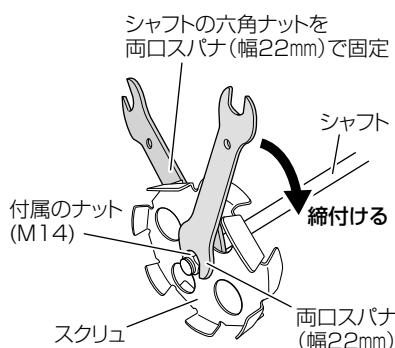
⚠ 注意

取付け、取りはずしの際は、スクリュで手を傷つけないよう十分注意してください。

- 5** スクリュは、中央の突起2か所を機体側に向け、シャフトの六角ナットをさし込みます。



- 6** スクリュから出ているシャフトのねじ部に付属のナット(M14)を取り付け、シャフトの六角ナットを両口スパナ(22 mm)で押さえながら、両口スパナ(22 mm)でナット(M14)を矢印の方向に締付けてください。



かくはんする

●塗料、吹付材（砂壁状、タイル状）、リシン、モルタル、レベラーなどのかくはん

1 先端工具を確認する

スクリュやシャフトの取付けにゆるみやガタがないか確認してください。
(P.19「スクリュの取付け・取りはずし」参照)

△注意

かくはんする際は、容器を安定した平らな場所に置いて作業してください。

2 容器と材料を確認する

かくはん作業をしたとき倒れたりしない大きさの容器に、材料が飛び散らない程度に十分な量の材料を入れます。

3 回転数をセットする

かくはんする材料に合わせて回転モードをセットします。
(P.17「モード切り替えについて」参照)

4 スイッチを入れる

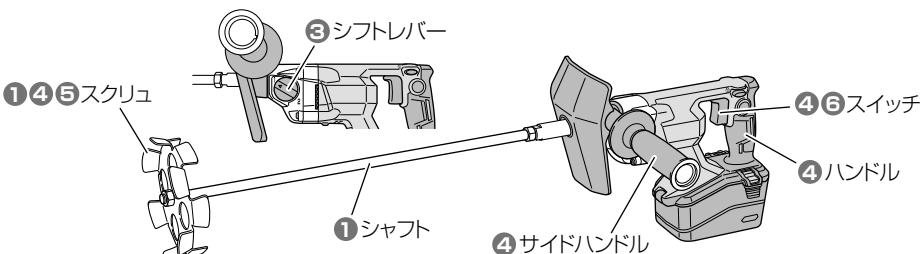
- かくはんするときは、機体のハンドル部およびサイドハンドルを両手でしっかりと持ってください。
- スクリュを容器の中に入れて、安全を確認してからスイッチを入れてください。
- 回転速度は低速からスタートして、かくはん状況を見ながら調節してください。

5 かくはんする

スクリュをゆっくりと上下に動かしてかくはんします。
特に容器の隅部に未混合分が残らないように、容器の壁に沿ってスクリュを上下させてください。

6 作業を終了する

スイッチを切りスクリュの回転が完全に停止したことを確認後、容器から出してください。



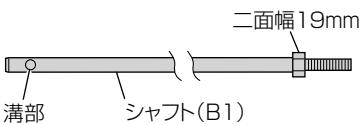
スクリュ B1(別売部品)の取付け・取りはずし

次の手順で取付けてください。
取りはずすときは、逆の手順で行ってください。

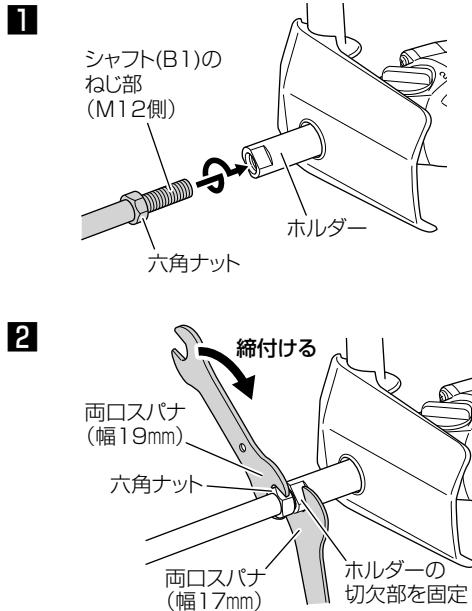
△注意

取付け、取りはずしの際は、スクリュで手を傷つけないよう十分注意してください。

- 1** シャフト(B1)のねじ部を機体側のホルダーに六角ナットが当たるまで締付けてください。

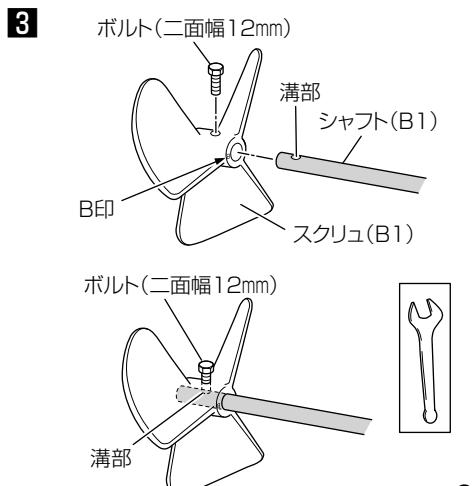


- 2** ホルダーの切欠部をスパナ(幅17mm)で押さえながら、別の両口スパナ(幅19mm側)で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



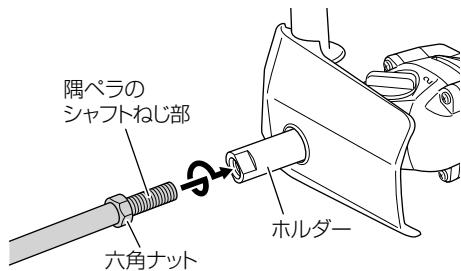
- 3** スクリュ(B1)を図の向きにして装着します。取付方向は「B」印のある方を機体側(内側)に向けてください。

このとき、ボルトの先端がシャフト(B1)の溝部に入るよう必ず位置を合わせて、ボルトをお手持ちのスパナ(幅12mm)で時計方向に締付け固定します。

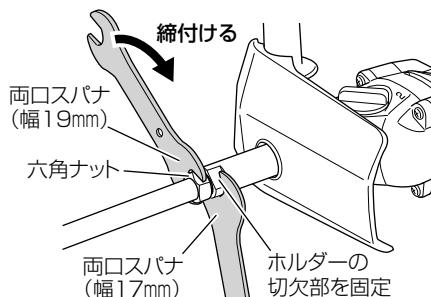


隅ペラ（別売部品）の使い方

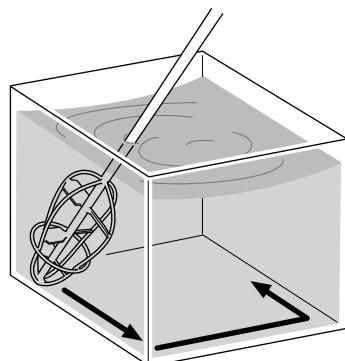
隅ペラはシャフト一体型になっています。
取付けは、隅ペラのシャフトねじ部を
ホルダーにねじ込みます。



次に、ホルダーの切欠部を両口スパナ (17 mm) で押さえながら、両口スパナ (19 mm) で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



隅ペラは、容器の隅まで良くかくはんできるように、特殊な形状をしております。
作業するときは、隅ペラの先端が容器の
隅をなぞるようにしながらかくはんして
ください。



保守・点検

●スクリュの清掃

スクリュ、シャフトなどを長持ちさせるために、使用後は水などで洗い、清潔にして保管してください。機体部に水が入らないよう注意してください。

△注意

漆喰(しっくい)の中に、スクリュを入れたまま放置しないでください。
スクリュの表面が腐食・剥離して漆喰を汚す場合があります。

●機体の点検

各部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

●端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●清掃する

機体に付着した材料(特に風窓、スイッチ周り、カバー開閉部)は、石けん水に浸した布を良く絞ってからきれいにふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
 - 軒先など雨がかかる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

●リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が100 Whを超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。

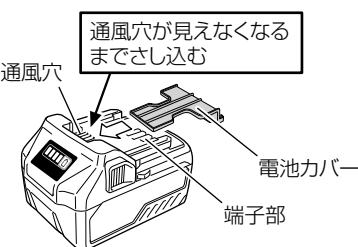


●リチウムイオン電池の保管について

⚠警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡(ショート)して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡(ショート)するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



注 リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。蓄電池の残量が少ない状態で長期間(3ヶ月以上)保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。

使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を2~5回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。

充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命が尽きたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

メモ

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておくと、修理を
依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)		

全国営業拠点

お客様相談センター		※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~12:00, 13:00~17:00
●フリーダイヤル	0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。
		※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 786-5122	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 6738-0872	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点を
ご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ——<https://www.hikoki-powertools.jp>